

小試料による 音響透過損失測定手法の開発

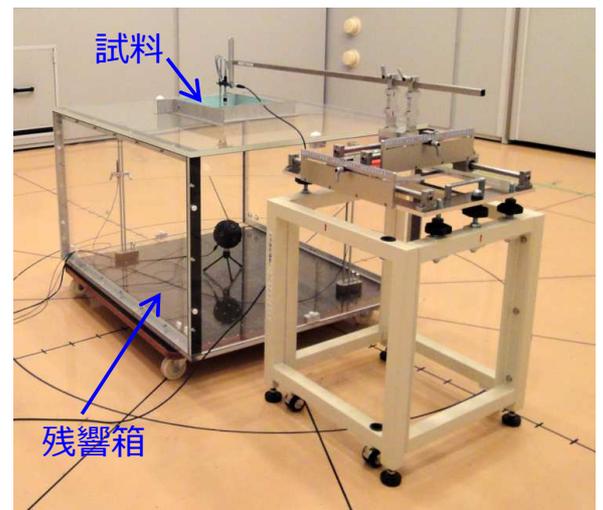
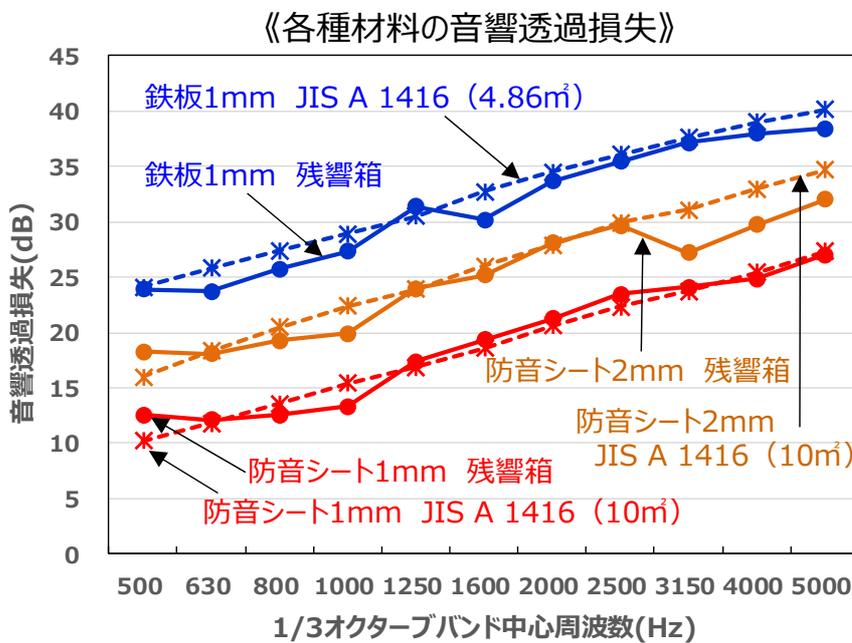
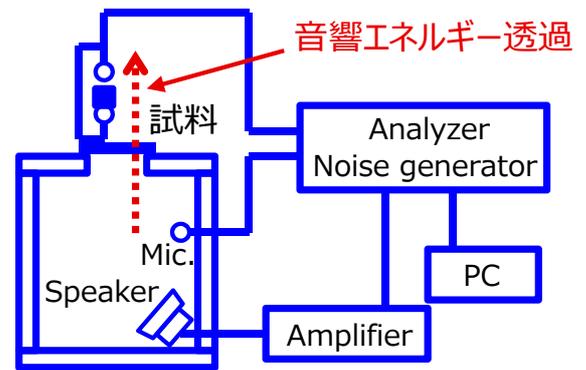
機能性材料

光音技術グループ 西沢 啓子
TEL 03-5530-2580

特徴

建物、自動車、各種機器に使われる防音材料の音響透過損失（遮音性能）を小試料で測定できる手法を開発しました。

残響箱の開口部に設置した試料に入射する音響エネルギーと試料から透過する音響エネルギーを測定し、材料の音響透過損失（遮音性能）を求めます。



従来技術に比べての優位性

- 30cm×30cm程度で遮音性能評価が可能
- JIS A 1416（空気音遮断性能の測定）に近い測定結果
- 板材料・膜材料・多孔質材料など様々な材料に対応

研究成果に関する文献・資料

- 西沢他：都産技研研究報告, No.9, P.76-77 (2014)
- 西沢他：都産技研研究成果発表会要旨集, P.8 (2014)

今後の展開

- 音の遮断・透過を求められる材料の開発支援ツール
- オーダーメイド開発支援
- 共同研究

研究員からのひとこと

評価に必要な試料面積を用意できない時、小さい試料サイズで材料間の性能比較をしたい時などにご活用ください。

共同研究者 渡辺 茂幸（都産技研）